

議 会

市議会2月定例会報告

2月24日から3月24日まで市議会2月定例会が開かれ、平成23年度当初予算などが可決されました。その主な内容をお知らせします。

一般会計補正予算(第4号)
 1億7618万9千円を増額し、補正後の総額を183億8977万8千円としました。

歳入は、▽若干回復してきました。市民税と国の補正予算に伴う普通交付税の増額▽国の緊急経済対策として示された地域活性化交付金(きめ細かな交付金・住民生活に光をそそぐ交付金)に関わる国庫支出金の増額一などです。

歳出では、▽地域活性化交付金を活用した中小零細企業の受注できる市道改修▽ライフセイビングハウス改修▽学校や史料館などの設備修繕などといった小規模事業や障がい者施設の支援事業▽図書館の備品や図書の実施などの増額▽一部事業の決算見込みによる減額一などです。

指定管理者の指定(市内体育施設)
 市内の体育施設の管理運営に関し、「特定非営利活動法人牧之原市体育協会会長」を指定管理者とし

て指定することについて、可決されました。

指定管理者の指定(さがら子生れ温泉会館)
 さがら子生れ温泉会館の管理運営に関し、「有限会社さがら産業開発くらぶ代表取締役」を指定管理者として指定することについて、可決されました。

23年度一般会計予算
 23年度一般会計の歳入歳出予算は174億3千万円で、22年度当初予算160億7千万円と比較すると13億6千万円の大幅な増額となりました。

戦略プランにおける実施年度の変更などにより事業費の減額をしたものもありますが、▽消防広域化に対応するための消防署所の建設、中東遠地域通信指令施設整備▽放課後児童クラブの全小学校区での対応や教員補助員の増員などといった子育て支援や教育環境の充実▽子宮頸がん、ヒブ、小児肺炎球菌の予防接種▽体外受精などの不妊治療を受けた夫婦に対し助成を行う特定不妊治療費一などにも予算措置をしました。

戦後プランにおける実施年度の変更などにより事業費の減額をしたものもありますが、▽消防広域化に対応するための消防署所の建設、中東遠地域通信指令施設整備▽放課後児童クラブの全小学校区での対応や教員補助員の増員などといった子育て支援や教育環境の充実▽子宮頸がん、ヒブ、小児肺炎球菌の予防接種▽体外受精などの不妊治療を受けた夫婦に対し助成を行う特定不妊治療費一などにも予算措置をしました。

問い合わせ 管理課 山本 ☎(23) 0050

今後、条例の実効性を確保するため、関連条例などの制定を進めていきます。

その他可決された議案

この他に、▽国民健康保険、老人保健、後期高齢者医療および介護保険の各特別会計ならびに水道事業会計に関する22年度補正予算▽国民健康保険、後期高齢者医療、介護保険、土地取得、農業集落排水事業の各特別会計ならびに水道事業会計に関する23年度当初予算が可決されました。

また、▽駿遠学園管理組合を組織する地方公共団体の数の減少および規約の変更▽市職員の給与に関する条例の一部改正▽特別会計条例の一部改正▽原子力発電施設等立地地域における固定資産税の特別措置に関する条例の一部改正▽榛原郷土資料館条例の廃止一などが可決されました。

なお、本定例会に提案した牧之原市環境美化条例については、内容について検討すべき箇所があるといった意見が出され、採決の結果、否決されました。

交 通

私たちが地域の交通安全を見守ります

牧之原市交通安全指導員を委嘱
 任期満了に伴い、牧之原市交通安全指導員47人が決定しました。

交通安全指導員の任期は2年。今後、交通事故ゼロの日や交通安全生活しましょう。

安全運動期間中などに各地域で交通安全指導にあたります。日ごろから交通安全に心掛けて生活しましょう。

地区	氏名	地区	氏名	地区	氏名
相良	大槻幸太郎	牧之原(相良地域)	高柳 進	細江	大石重男
福岡	今村 浩	地頭方	石川安弘	細江	石神芳徳
波津	池田 進	落居	植田高夫	川崎	枝村信夫
波津	古川昌史	豊岡	市川幹夫	川崎	三倉勤旨
波津	河原崎篤利	新庄	小笠原正利	川崎	川村武司
波津	岡村彰	遠渡	鈴木延幸	勝間田	清水 潔
須々木	増田幸雄	静波	芥川初雄	勝間田	西下正也
大沢	篠崎恒三	静波	瀧井定位	勝間田	野澤義典
大江	太田茂夫	静波	池田晴二	勝間田	坂本雄次
片浜	大鐘徳夫	静波	大石晴重	牧之原(榛原地域)	良知吉尋
菅山	赤堀浩司	静波	松下正巳	牧之原(榛原地域)	高木忠慶
中里	稲見勝義	静波	知久佳弘	牧之原(榛原地域)	臼井清正
白井	長野佳浩	静波	尾崎浩司	坂部	神崎勝司
神寄	野ヶ本和義	細江	中山國博	坂部	石神公男
西萩間	富田茂樹	細江	山田正夫	坂部	小関武利
東萩間	永田嘉彦	細江	山村 亮		(敬称略)

情 報

地上デジタル放送完全移行まであと2カ月 アナログテレビ放送は7月24日に終了します

「地デジ」対応は済んでいますか。現在の地上アナログ放送は7月24日に終了します。

現在、視聴されているテレビ画面右上に「アナログ」の文字が出ている場合には、完全移行後、地デジを視聴することができません。アナログ放送終了直前は受信相談やアンテナ工事などが集中し、混雑する可能性があります。早めの地デジ受信の準備をお願いします。

地上デジタル放送用簡易チューナーの無償給付

総務省では、経済的な理由で地上デジタル放送に対応できない世帯に対して、地上デジタル放送用の簡易なチューナーの無償給付を実施しています。

対象 世帯員全員が市民税非課税の世帯
 内容 簡易チューナーの無償給付
 必要書類 世帯員全員が記載された住民票の写し、世帯員全員分の非課税証明書
 申込方法 問い合わせください。
 申込期限 7月24日(当日消印有効)

地デジ臨時相談コーナーを利用してください

地デジ受信の準備方法などが分からない人を対象に、無人の臨時相談コーナーを設置します。相談コーナーでは、地デジの準備を支援する「デジサポ静岡」への直通電話ができるほか、市民税非課税世帯への簡易チューナー無償給付の申込書や各種パンフレットも備えてあります。

臨時相談コーナー日程

場 所	期 間
相良庁舎 1階ロビー	6月15日(木)～6月22日(金)
	7月12日(木)～7月22日(金)
	8月2日(木)～8月15日(月)
榛原庁舎 2階入口付近	6月23日(金)～7月11日(月)
	8月16日(木)～8月26日(金)
さざんか 1階入口付近	7月23日(土)～8月1日(月)

問い合わせ 企画課 大石 ☎(23) 0040